

# FAX ガイド

プリンタから FAX メールを送信するには、ショートカット番号またはアドレス帳を使用して、FAX 番号を入力します。


## プリンタコントロールパネルを使用して Fax を送信する

- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 ホーム画面から[Fax]をタッチします。
- 4 プリンタコントロールパネルのキーボードから、Fax 番号またはショートカット番号を入力します。

メモ: 受信者を追加するには、 をタッチして受信者の電話番号またはショートカット番号を入力するか、アドレス帳を検索します。

- 5 [Fax]をタッチします。

## ショートカット番号を使用して Fax を送信する

Fax ショートカットは、電話機や Fax 機のスピードダイヤル番号のようなものです。ショートカット番号(1 ~ 99999)には、1 件以上の受信者を含めることができます。

- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 プリンタコントロールパネルから # を押し、キーボードを使用してショートカット番号を入力します。
- 4 [Fax]をタッチします。

## アドレス帳を使用して FAX を送信する

アドレス帳機能では、ブックマークおよびネットワークディレクトリサーバーを検索できます。

メモ: アドレス帳機能が有効になっていない場合、システムサポート担当者までお問い合わせください。



- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[FAX] >  > 受信者の名前を入力 > 

メモ: 一度に検索できる名前は 1 件のみです。

4 受信者の名前をタッチし、[FAX]をタッチします。

## コンピュータを使用して FAX を送信する

プリンタドライバの FAX オプションでは、印刷ジョブをプリンタに送信でき、ジョブが FAX として送信されます。FAX オプションは通常の FAX 機として動作しますが、プリンタコントロールパネルではなく、プリンタドライバによって制御されます。

1 ドキュメントを開いている状態で、[ファイル] > [印刷]をクリックします。

2 プリンタを選択し、以下の順に進みます。

[プロパティ] > [FAX] タブ > [FAX を有効にする]

3 [FAX 番号]フィールドに、宛先の FAX 番号を 1 件以上入力します。

メモ: FAX 番号は、電話帳機能を使用するか、手動で入力できます。

4 必要に応じて、[外線発信番号]フィールドにプレフィックスを入力します。

5 該当する用紙サイズと用紙の向きを選択します。

6 FAX に送付状を含める場合は、[FAX に送付状を含める]を選択し、該当する情報を入力します。

7 [OK]をクリックします。

メモ:

- FAX オプションは、PostScript ドライバまたはユニバーサル FAX ドライバでのみ使用できます。これらのドライバのインストールについては、ソフトウェアおよびドキュメント CD を参照してください。
- FAX オプションを使用する前に、[設定]タブの PostScript ドライバで構成し、有効にする必要があります。
- [FAX 送信前に必ず設定を表示する]チェックボックスがオンになっている場合、FAX を送信する前に、宛先情報を確認するメッセージが表示されます。このチェックボックスがオフの場合、[FAX]タブの[OK]をクリックしたときに、キューで待機している原稿が自動的に FAX として送信されます。

## Fax オプション

### 内容

このオプションを使用すると、原稿のタイプとソースを設定できます。

以下の内容タイプから選択します。

- [グラフィックス]—原稿の大半は、円グラフ、棒グラフ、アニメーションなど、ビジネスタイプの図表。
- [写真]—原稿の大半は写真や画像。

- [文字]—原稿の大半はテキストまたは線画。
- [文字/写真]—原稿にテキスト、図表、および写真が混在。

以下の内容ソースから選択します。

- [モノクロレーザー]—原稿はモノクロレーザープリンタで印刷。
- [カラーレーザー]—原稿はカラーレーザープリンタで印刷。
- [インクジェット]—原稿はインクジェットプリンタで印刷。
- [雑誌]—原稿は雑誌。
- [新聞]—原稿は新聞。
- [その他]—原稿は別のプリンタや詳細不明のプリンタで印刷。
- [写真/フィルム]—原稿はフィルム写真。
- [出版物]—原稿は印刷機で印刷。

## 解像度

このオプションを使用すると、Fax の出力品質を調整できます。画像解像度を大きくすると、ファイルサイズが大きくなるとともに、原稿のスキャンに必要な時間が長くなります。画像の解像度を低くすると、ファイルサイズが小さくなります。

次のいずれかを選択します。

- 標準—ほとんどの文書を Fax 送信するときに使用します。
- ファイン 200 dpi—小さい印刷の文書を Fax 送信するときに使用します。
- スーパーファイン 300 dpi—詳細な文書を Fax 送信するときに使用します。
- ウルトラファイン 600 dpi—画像や写真のある文書を Fax 送信するときに使用します。

## 濃さ

このオプションでは、原稿を基準にして、Fax の濃度を調整します。

## ページ設定

このオプションを使用すると、次を設定できます。

- [印刷面(両面印刷)]—原稿が片面印刷(ページの片面に印刷)または両面印刷(ページの両面に印刷)のどちらであるかを指定します。FAX に含めるスキャンの対象も指定します。
- [用紙の向き]—原稿の向きを指定して、[印刷面(両面印刷)]と[綴じ]を用紙の向きに合わせて変更します。
- [綴じ]—原稿の綴じ方(長辺綴じまたは短辺綴じ)を指定します。

## カスタムジョブ

動作しているプリンタハードディスクがあるときに、複数のスキャンジョブを 1 つのジョブに集約できます。

## スキャンプレビュー

このオプションでは、FAX に添付する前に、画像の最初のページを表示します。最初のページがスキャンされると、スキャンが停止して、プレビュー画像が表示されます。

メモ: このオプションが表示されるのは、動作するプリンタハードディスクが取り付けられている場合に限定されます。

## 遅延送信

このオプションにより FAX を時刻、日付を遅らせて送信することができます。

## 詳細イメージング

このオプションでは、Fax を送信する前に、[背景削除]、[カラーバランス]、[カラードロップアウト]、[コントラスト]、[左右反転]、[ネガイメージ]、[端までスキャン]、[シャドウ描写]、および[シャープネス]設定を変更または調整します。

## フチ消去

このオプションでは、原稿のフチの周り付近にある汚れやマークを消去できます。原稿の四辺すべてで領域を均等に消去することも、特定のフチの領域を選択することも可能です。[フチ消去]では、選択した領域内のすべての情報が消去され、そのスキャン部分には何も残りません。

## 送信ログ

送信ログまたは送信エラーログを印刷できます。

## スキャンの傾き補正

このオプションでは、ADFトレイから受信したときに、少し歪んだスキャン画像を真っ直ぐにできます。